



校長室から



校長 峰 薫

「朝飯前」と「雨に西施がねぶの花」

1983年に出版された外山滋比古さんの『思考の生理学』という本では、かなり独創的な意見が展開されています。

「朝飯前」ということばがある。手もとの辞書をひくと、「朝の食事をする前」。「そんなことは朝飯前だ」=朝食前にもできるほど、簡単だ、とある。いまの用法はこの通りだろうが、もとはすこし違っていたのではないかと疑い出した。簡単なことだから、朝飯前なのではなく、朝の食事の前にするために、本来は、決して簡単でもなんでもないことが、さっさとできてしまい、いかにも簡単そうに見える。知らない人間が、それを朝飯前と読んだというのではあるまいか。どんなことでも朝飯前にすれば、さっさと片付く。朝の頭はそれだけ能率がいい。【引用終わり】

もちろん、朝食を摂らない方がいいと言っているわけではありません。私が面白いと感じたのは、「そんなことは朝飯前だ」という言葉の新しい意味づけに、日々の生活の中で気づき、そうに違いないと確信しているところです。その他の言葉でも同様です。言葉を理解するのは、辞書を引いた時でも、授業で学んだときでもなく、自分の生活や体験と結びついたときなのではないでしょうか。

象潟（きさがた）や雨に西施（せいし）がねぶの花 松尾芭蕉『奥の細道』

中国の絶世の美女である西施の表情を、雨にぬれる「ねぶの花」（=ねむの木の花）にたとえた芭蕉の俳句です。梅雨のこの時期、平戸のあちらこちらで、ピンクの刷毛（はけ）のような花を咲かせた木が山肌に見えます。葉をさわると閉じてしまうので、眠ってしまう木ということで、ねむの木と呼ばれます。山に自生する巨木です。

私は、牡丹やバラならともかく、ねむの花では美人っぽくないと感じていたのですが、通勤途中で目に飛び込んできた雨にぬれる「ねむの花」は、確かに風情があり美しいものでした。心を病み、つらそうに眉をひそめた表情さえも美しいと評された傾国の美女（=国をあやうくすような絶世の美女）である西施と重ねたことに、私もやっと納得がいきました。古代中国時代、越から呉王夫差（ふさ）に献上され、夫差が彼女の美しさにおぼれている間に呉は越に滅ぼされてしまいます。西施には雨がふさわしい。

平高生主催 世代間交流会を開催しました

R5.6.23 長崎新聞より

竹とんぼ作り世代間交流 平戸高生がイベント

竹とんぼ作りには挑戦する子どもや高齢者があふんだら、世代間交流イベントを開催する



県立平戸高（平戸市草積町、峰薫校長）の世代間交流イベント「結〜地域のために〜」がこのほど、同市紐差町の市ふれあいセンターであり、小中高校生と地域住民ら計約90人が昔遊びやレクリエーション、体操などを一緒に楽しんだ。

新型コロナウイルス禍で地域のイベントが自粛され、児童生徒と住民が触れ合う機会が減少。世代間交流が途切れることで、地域社会を協力して盛り上げる意識も途切れるという危機感を持った同校の学校家庭クラブが、前年度から準備した。紐差小学校区と根獅子・飯良地区の両まちづくり運営協議会、中部公民館、

中部地区老人クラブ連合会などが協力した。

イベントでは高校生が考案した「平高よかよか体操」で交流をスタート。地元竹細工職人、杉山安信さんの指導で竹とんぼ作りにも挑戦。経験豊富な高齢者が子どもたちに手ほどきをして、出来上がった竹とんぼを飛ばした。最後は高校生が用意したスイーツを味わいながら、世代を超えて会話を楽しんだ。

小川益見同連合会長は「久しぶりに子どもたちと触れ合い、竹とんぼ遊びで心が晴れた。関わった全ての人のおかげで楽しかった」。同校家庭ボランティア部の坂本琴心部長は「学年をまたいでみんなで準備してきた。お年寄りや小学生が話しかけてくれてうれしかった」と活動を振り返った。（辻秀敏）

県高総体



6月3日(土)～6日(火)の4日間にわたって県高総体が開催されました。総合開会式ではサッカー部と卓球部が平戸高校の代表として堂々とした行進を見せてくれました。どの部活の選手も、これまでの練習の成果を発揮し、全力で試合に臨みました。

〈バスケットボール部〉

1回戦 対 大村工業 24-207 負

〈サッカー部〉

1回戦 対 長崎鶴洋 7-1 勝

2回戦 対 長崎明誠 1-5 負

〈卓球愛好会〉

【団体】1回戦 対 島原翔南 3-2 勝

2回戦 対 長崎工業 0-3 負

【個人】シングルス

松山 1回戦 対 島原中央 3-0 勝

2回戦 対 瓊浦 0-3 負

林 1回戦 対 鎮西 0-3 負

藤澤 1回戦 対 明誠 3-0 勝

2回戦 対 鎮西 0-3 負

ダブルス

松山・林 1回戦 対 五島 2-3 負

〈ソフトテニス部〉

【団体】1回戦 対 五島 1-2 負

【個人】

井手口・阿立 1回戦 対 島原農業 4-1 勝

2回戦 対 佐世保西 4-1 勝

3回戦 対 壱岐 4-0 勝

4回戦 対 長崎東 0-4 負

☆ベスト32☆

堤・小楠 1回戦 対 諫早商業 4-3 勝

2回戦 対 島原商業 4-2 勝

3回戦 対 大村 3-4 負

日高・山口 1回戦 対 佐世保南 4-3 勝

2回戦 対 佐世保商 4-2 勝

3回戦 対 諫早東 2-4 負

井上・崎村 1回戦 対 佐世保西 3-4 負

浦田・上田 1回戦 対 西彼杵 4-1 勝

2回戦 対 長崎商業 0-4 負

掛屋・小川 1回戦 対 佐世保西 0-4 負



平戸高校 TEL:0950-28-0034
中学校ごとにまとめて申し込んでください。

2023

平戸高校 オープンスクール

7/21(金) 8:40▶11:30

福祉生活系列 人文メディカル系列

7月の主な行事予定

- 4日(火) 野球部壮行式
- 5日(水) ~7日(金)
2年生 職場体験
- 8日(土) 第105回高校野球選手権
長崎県大会
3年生 進研総合学カテスト
- 10日(月) 卒業アルバム写真撮影
- 12日(水) 2年生福祉系列
介護技術コンテスト
- 15日(土) 2年生 進研総合学カテスト
- 18日(火) スクールカウンセラー講話
- 19日(水) クラスマッチ
- 20日(木) 第1学期終業式
- 21日(金) オープンスクール
- 24日(月) ~ 三者面談